

立体イメージプリンター EasyTactix[®]

取扱説明書
(Ver.1.21)



SINKA

はじめに

このたびは、立体イメージプリンター「イージータクティクス」をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。

このプリンターは、サーマルヘッドにより専用紙に文字やイメージを立体に印刷できるプリンターです。ご使用になる前に本取扱説明書をお読みいただき、本製品を正しくご使用ください。

本取扱説明書および関連の説明書は、イージータクティクスのウェブサイトからダウンロードできます。

<https://www.easytactix.com>



安全にお使いいただくために

イージータクティクスプリンターを安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本取扱説明書をお読みください。

カバーを取り外しての操作や分解は非常に危険です。怪我、感電、死亡や火災など非常に重大な事故を招きますので、絶対に行わないでください。

本取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上本文をお読みください。

警告表示の意味



【警告】

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



【注意】

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

この装置はクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。その場合には、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

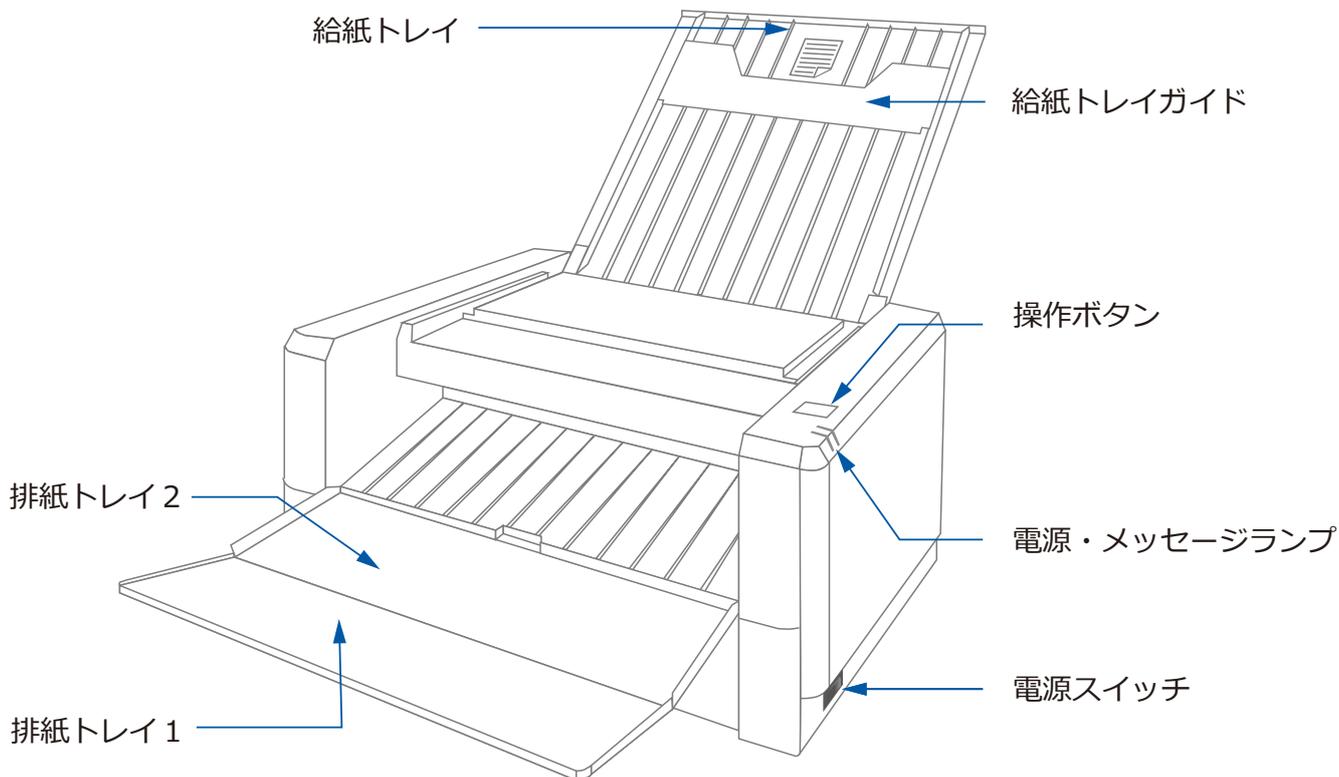
- * 本書の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- * 本書の内容は、改良や修正のため予告なく変更することがあります。
- * 本製品を国外へ持出した場合は、責任を負いかねますのでご了承ください。

目次

| | |
|-----------------------------|-------|
| はじめに | 2 |
| 安全にお使いいただくために | 2 |
| 目次 | 3 |
| 第1章 EasyTactixの概要 | 4-6 |
| ① 本体全体図 | 4 |
| ② 背面図 | 5 |
| ③ 付属品 | 5 |
| ④ 電源・メッセージランプ | 6 |
| ⑤ 音声ガイダンス | 6 |
| ⑥ 立体シート（専用紙）について | 6 |
| 第2章 設置方法 | 7 |
| ① 設置場所 | 7 |
| ② 使用環境 | 7 |
| ③ 移動するときの注意 | 7 |
| 第3章 接続の仕方 | 8 |
| ① 接続時の注意 | 8 |
| ② 電源コードの差し込み | 8 |
| ③ USBケーブルによるパソコンとの接続 | 8 |
| 第4章 USBプリンタードライバーの設定 | 9-12 |
| ① セットアップアプリケーションのインストール | 9 |
| ② USBプリンタードライバーのインストール | 10 |
| ③ USBプリンタードライバーのアンインストール | 11 |
| ④ セットアップアプリケーションのアンインストール | 12 |
| 第5章 Wi-Fi接続／有線LAN接続の仕方 | 13-16 |
| ① Wi-Fi接続の仕方 | 13-14 |
| ② 有線LAN接続の仕方 | 15-16 |
| 第6章 2台目以降のパソコンを追加 | 17 |
| 第7章 立体シート（専用紙）のセット | 18 |
| 第8章 印刷を行う | 19 |
| 第9章 印刷の詳細設定 | 20-22 |
| 第10章 電源・メッセージランプ | 23 |
| 第11章 音声ガイダンス | 24-25 |
| 第12章 トラブル対処方法 | 26 |
| 第13章 プリンター仕様 | 27 |
| 第14章 商標について | 28 |
| 第15章 保証サービス／立体シートの購入／製造・販売元 | 28 |
| 第16章 取扱説明書 改訂履歴 | 28 |

第1章 EasyTactix の概要

1 本体全体図



給紙トレイ

手差し給紙トレイです。立体シートを1枚だけセットして使用します。

給紙トレイガイド

立体シートのガイドです。

排紙トレイ 1 / 排紙トレイ 2

印刷された立体シートの取り出し口です。

操作ボタン

エラー状態の解除 / 操作再開時に使用します。

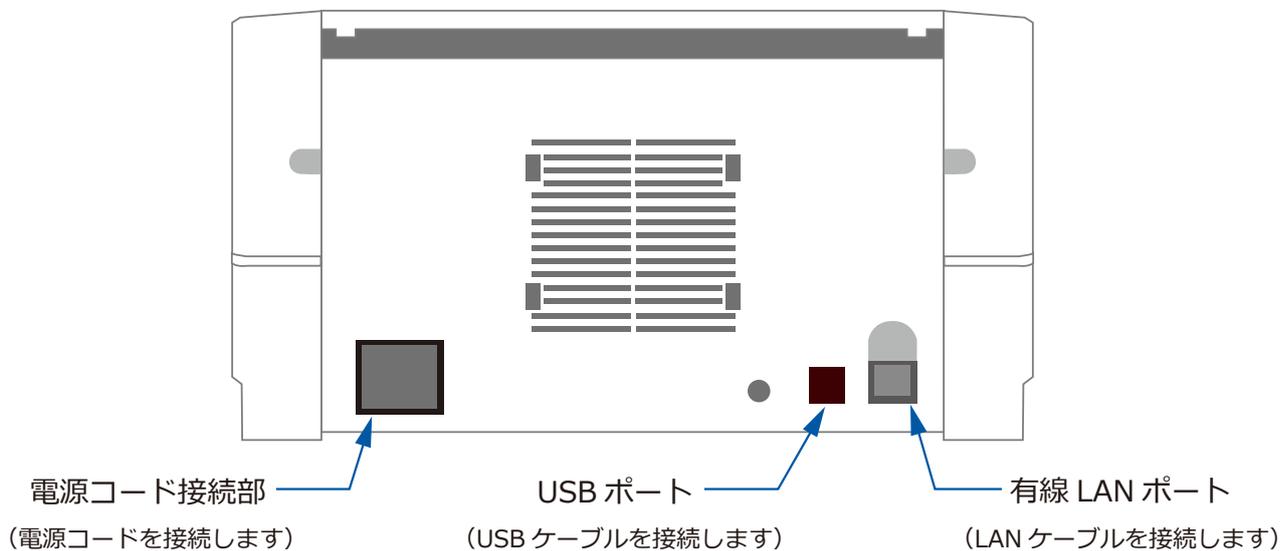
電源・メッセージランプ

プリンターの状態を LED の色と点灯 / 点滅で表示します。

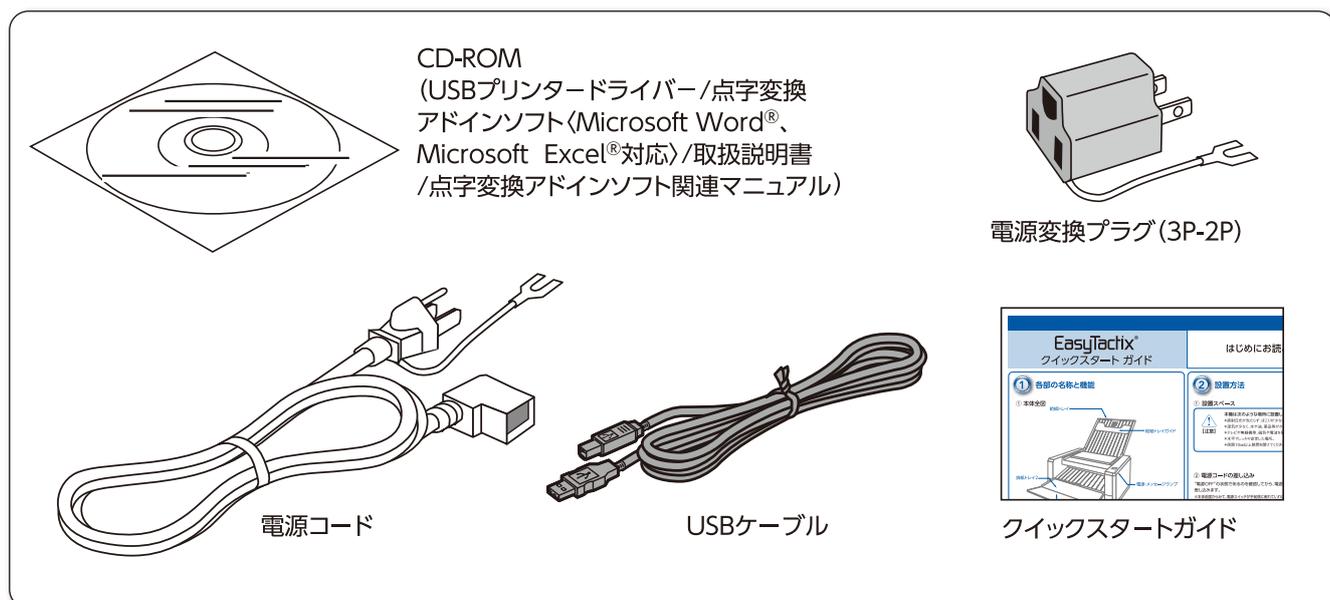
電源スイッチ

本体前側からみて、奥側を押すと「電源 ON」、手前側を押すと「電源 OFF」です。

2 背面図

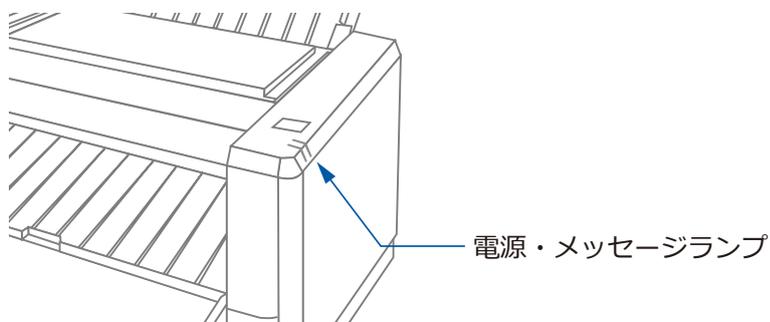


3 付属品 (以下の付属品が同梱されています)



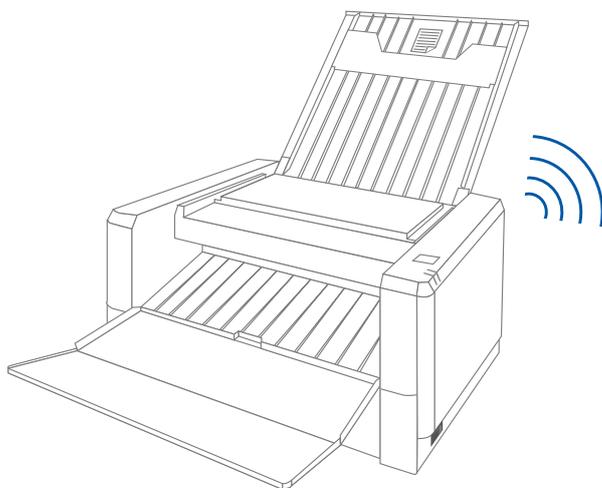
4 電源・メッセージランプ

プリンターの状態をLEDの色と点灯/点滅で表示します。
LEDの状態表示の詳細は、「電源・メッセージランプ」(p.23)をご参照ください。



5 音声ガイダンス

本機には、プリンターの状態をお知らせする音声ガイダンス機能が搭載されています。
詳細は、「音声ガイダンス」(p.24～25)をご参照ください。



6 立体シート（専用紙）について

立体シートは、加熱したところが膨らむ特殊なインクをコーティングした専用紙です。
2種類の立体シートがありますので用途に合わせてお選びください。

- * 標準立体シート : カラー印刷非対応で、立体印刷だけに使用します。
- * カラー対応立体シート : インクジェットプリンターでカラー印刷ができます。



【注意】

立体シートは、コピー機などのトナーを使用する印刷機では印刷できません。
使用すると、トナーを使用する印刷機が故障します。

第2章 設置方法

1 設置場所



【注意】

- * 直射日光があたり、ほこりが少ない場所
- * 湿気が少なく、水や油、薬品などがかからない場所
- * テレビや無線機器等、磁気や電波を発生するものから離れた場所
- * 水平でしっかり安定した場所
- * 周囲 10cm 以上すき間をあけてください

2 使用環境

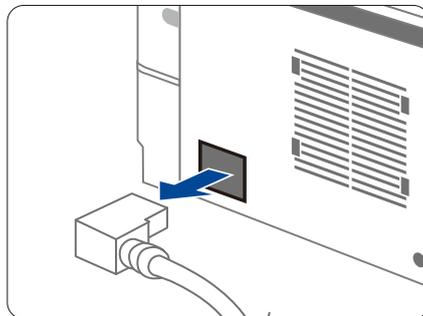
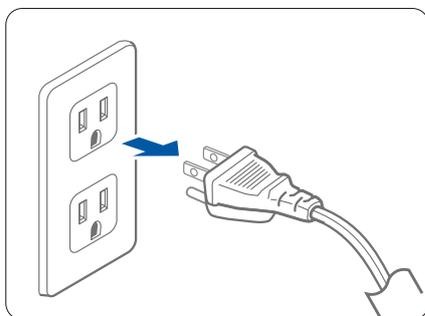
- * 動作時の環境温度： 10℃ ~ 30℃
- * 動作時の環境湿度： 35% ~ 70% RH（結露しないこと）

3 移動するときの注意



【警告】

- * 本体重量は 4.9kg ありますので、持ち運びの際には機器の落下や怪我に十分注意してください。
- * 移動する際に激しく揺らしたり振動させたりすると故障の原因となります。



- * 電源を切り、電源コードを抜き、接続されているケーブルを外してから本機を移動してください。
- * 電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずに電源プラグを持って抜いてください。

第3章 接続の仕方

1 接続時の注意

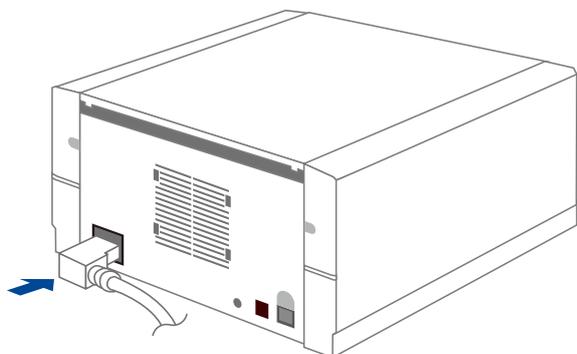


【警告】

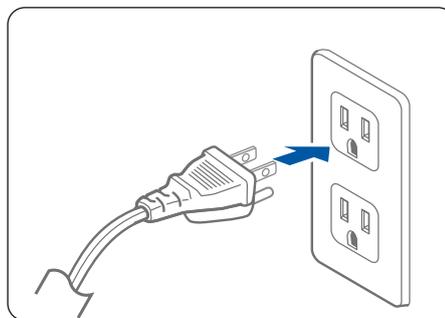
各ケーブルの接続はプリンター本体の電源が切れていることを確認してから行ってください。

2 電源コードの差し込み

本機の電源が切れていることを確認し、コンセントに差し込みます。



100-200V 50/60Hz 2A

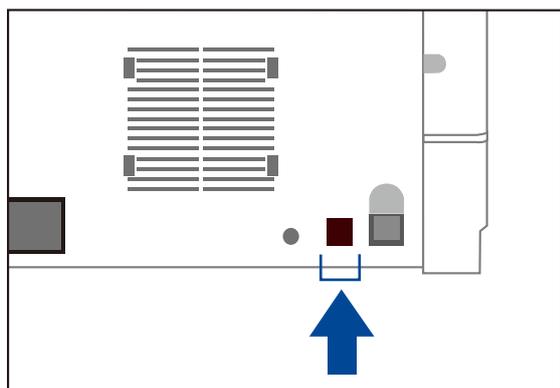


【注意】

2極端子用コンセントに接続するときは付属の電源変換プラグ (3P-2P) を使用して電源プラグを差し込みます。
その時、変換プラグのアース線はコンセントの接地端子に接続します。

3 USB ケーブルによるパソコンとの接続

本機の電源が切れていることを確認して、USB ケーブルを USB ポートに接続します。



【注意】

USB ケーブルの抜き差しを行うときは、必ずプリンター本体の電源を切ってください。

第4章 USBプリンタードライバーの設定

本機とPCをUSBケーブルで接続し印刷を行うには、USBプリンタードライバーの設定が必要です。また、Wi-Fi接続や有線LAN接続にて印刷する場合も、最初にUSBプリンタードライバーの設定をしておく必要があります。

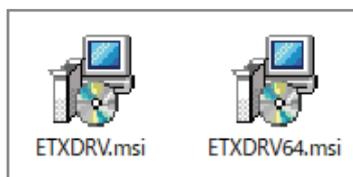
① セットアップアプリケーションのインストール

(1) パソコンを立ち上げ、付属のCD-ROMを挿入



(2) ご使用のパソコンの環境に応じて、CD-ROM内の以下のファイルを実行

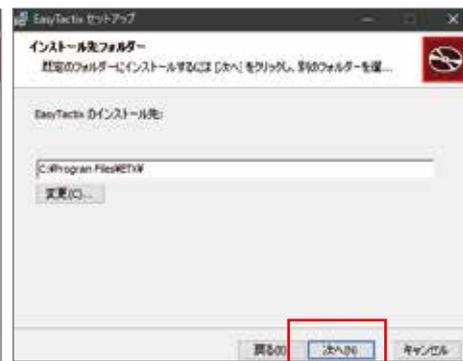
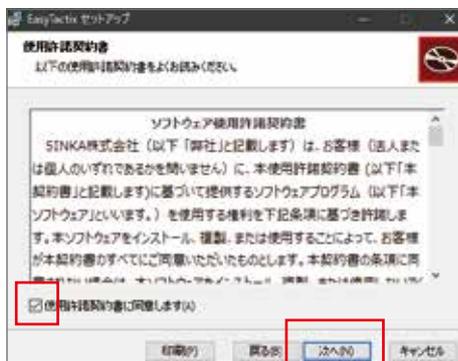
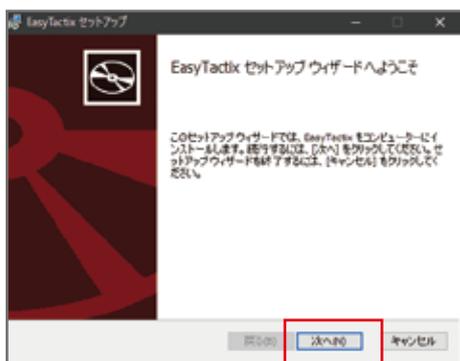
- ① 64bitPCの場合…ETXDRV64.msi
- ② 32bitPCの場合…ETXDRV.msi



(3) セットアップウィザードが表示されたら、「次へ」ボタンをクリック

(4) 表示された使用許諾契約書をお読みいただき、内容に同意しインストールを続ける場合は、同意欄にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリック

(5) インストールフォルダーを確認し、「次へ」ボタンをクリック



注意 インストールフォルダーは、下記となります。変更しないでください。
64bitPC c:¥ProgramFiles
32bitPC c:¥ProgramFiles(x86)

(6) インストール準備完了画面が表示されたら、「インストール」ボタンをクリック

(7) セットアップウィザードが完了しました。「完了」ボタンをクリック



② USBプリンタードライバーのインストール

セットアップアプリケーションのインストールが完了すると、Windows のスタートメニューに「EasyTactix」アプリケーションフォルダーが作られます。
このフォルダーの中の「EasyTactix Setup」を使用してプリンタードライバーのインストールを行います。

- (1) Windows のスタートメニューで「EasyTactix Setup」をクリック



- (2) 「プリンター設定」ボタンをクリック



- (3) 「OK」ボタンをクリック。
途中「再起動を要求するメッセージ」が表示された場合は、再起動を実行



- (4) プリンターと PC を接続するメッセージが表示されたら、下図を参照して ①USB ケーブルで接続し、②プリンターの電源を ON にし、③「OK」ボタンをクリック



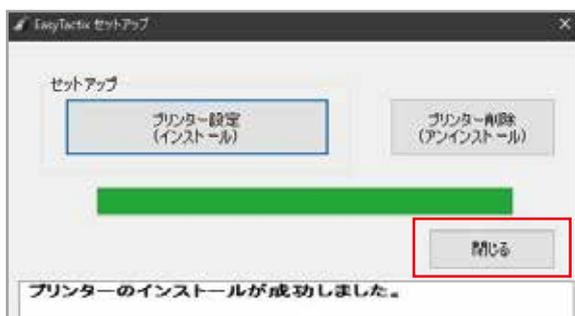
- (5) プリンターをインストールします。「OK」ボタンをクリック



- (6) プリンターのインストールが成功しました。「OK」ボタンをクリック



- (7) セットアップを終了します。「閉じる」をクリック



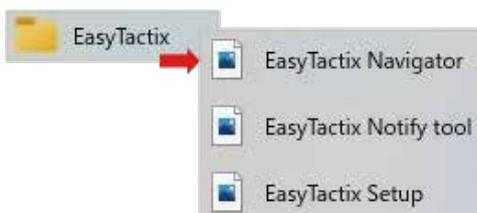
注意

USB ケーブルの PC への接続は、常に同じポート（差込口）を使用してください。違うポートに接続すると PC がプリンターを認識できませんので、USB プリンタードライバーのインストール時に接続した USB ポートの位置を覚えておいてください。

③ USBプリンタードライバーのアンインストール

USBプリンタードライバー自体のアンインストール（削除）は、「EasyTactix Setup」プログラムから行います。なお、USBプリンタードライバーの更新や「EasyTactix Setup」プログラムを更新する場合は、USBプリンタードライバーを削除後、セットアップアプリケーションの削除を行い、再度セットアップアプリケーションのインストールから実行します。

(1) Windowsのスタートメニューで「EasyTactix Setup」をクリック



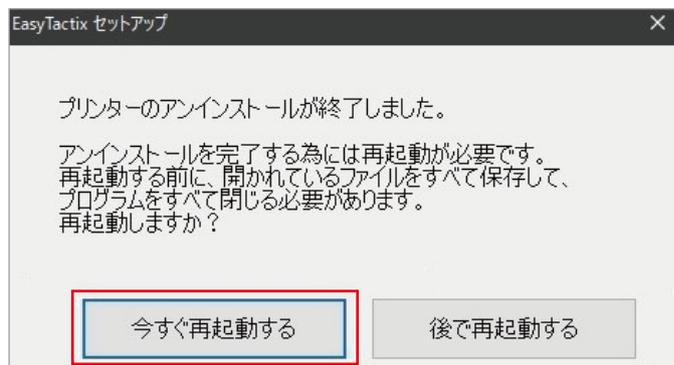
(2) 「プリンター削除」ボタンをクリック



(3) 「OK」ボタンをクリック

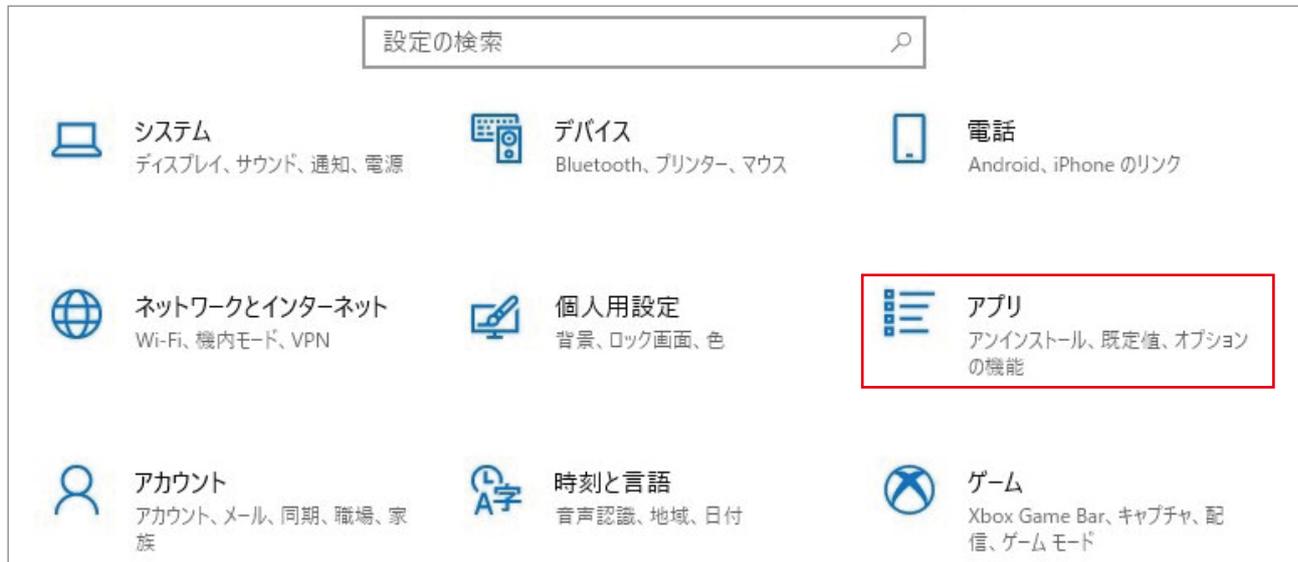


(4) プリンターアンインストールが終了。「今すぐ再起動する」ボタンをクリック



4 セットアップアプリケーションのアンインストール

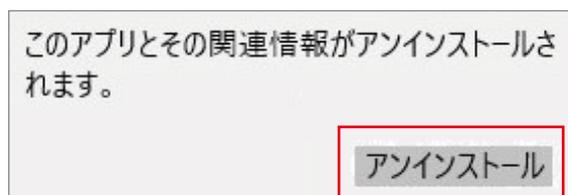
(1) Windows のスタートメニューから「設定」をクリック、設定メニューが表示されたら「アプリ」の項目を選択



(2) 表示されたアプリの一覧から「EasyTactix」を選択し、「アンインストール」ボタンをクリック



(3) アプリと関連情報がアンインストールされることの確認が表示される。「アンインストール」ボタンをクリック



(4) 処理進行中を表すダイアログの表示が消えればアンインストールは終了

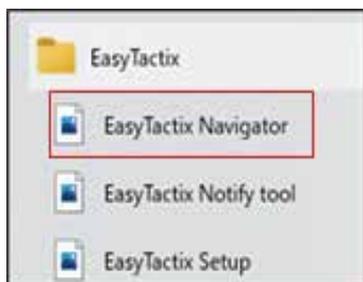
第5章 Wi-Fi 接続／有線 LAN 接続の仕方

1 Wi-Fi 接続の仕方

注意 【 接続インターフェース数の制限 】
 USB / Wi-Fi / 有線 LAN は、いずれか 1 つの接続でご使用ください。
 複数種のインターフェースでの同時接続使用はサポートしていません。

【 事前準備 】

- ◆ USB プリンタードライバーの設定 (p.9 ~ 10) を完了させておき、パソコンとプリンターを USB ケーブルで接続し、電源を ON にしておきます。
- ◆ 接続する SSID のセキュリティーキーを調べておきます。セキュリティーキーは Wi-Fi ルーター本体あるいはマニュアルに掲載されています。企業団体などの場合はネットワーク管理者にお問い合わせください。



(1) Windows のスタートメニューから「EasyTactix Navigator」をクリックし、設定画面を表示

(2) 表示された設定画面の【A】【B】【C】について 設定します。

EasyTactix プリンターナビゲーター

EasyTactix®

【A】 (1) 接続選択
 WiFi 有線LAN
 term-012bdd-g (WPA/WPA2) Lv:-035db
 Buffalo-G-F081 (WPA/WPA2) Lv:-062db
 JCOM_MELP (WPA/WPA2) Lv:-062db
 JCOM_DCLZ (WPA/WPA2) Lv:-072db
 aterm-531176-a (WPA/WPA2) Lv:-077db
 再検索

【B】 (2) 接続設定
 ①SSID ②セキュリティーキー
 ③IPアドレス取得方法
 ④IPアドレス ⑤ゲートウェイ
 ⑥ネットマスク ⑦DNS
 切断 接続(プリンターIP設定)

【C】 (3) プリンター設定
 ①ポート名 ②プリンター追加

管理者用機能(2台目以降のパソコンを接続する場合)
 ※詳細は取扱説明書をご覧ください

閉じる

- 【A】 の設定 (1) 接続選択 で、「Wi-Fi」を選択すると、プリンターが検出した SSID が表示されます。SSID が表示されない場合は「再検索」ボタンをクリック

表示された SSID から、接続する SSID をクリック

- 【B】 の設定 (2) 接続設定の「②セキュリティキー」を入力

「③IP アドレス取得方法」を選択

「DHCP を使う」を選択

「固定 IP アドレスを手動で設定」を選択

「④IP アドレス」と「⑥ネットマスク」を入力

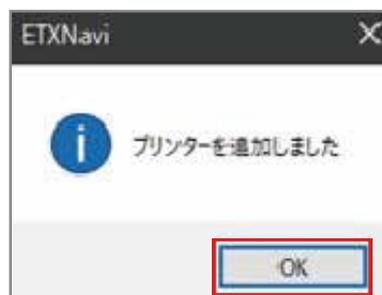
- (3) 「⑧接続 (プリンター IP 設定)」ボタンをクリック



- (4) Wi-Fi の接続完了が表示。「OK」ボタンをクリック

【C】 の設定

- (5) プリンター設定内の「①ポート名」に IP アドレス値がポート名として表示されている事を確認し、「②プリンター追加」ボタンをクリック



- (6) プリンターを追加が表示。「OK」ボタンをクリック

- (7) 設定画面の「閉じる」ボタンをクリックし、完了

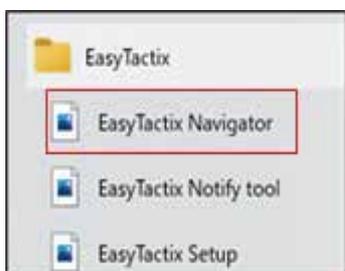
※ Wi-Fi 設定でプリンターが追加されるとプリンターデバイスとして「EasyTactix (Network)」が作られます。Wi-Fi 接続で印刷するときは、プリンターに「EasyTactix (Network)」を選択してください。

2 有線 LAN 接続の仕方

注意 【接続インターフェース数の制限】
 USB / Wi-Fi / 有線 LAN は、いずれか 1 つの接続でご使用ください。
 複数種のインターフェースでの同時接続使用はサポートしていません。

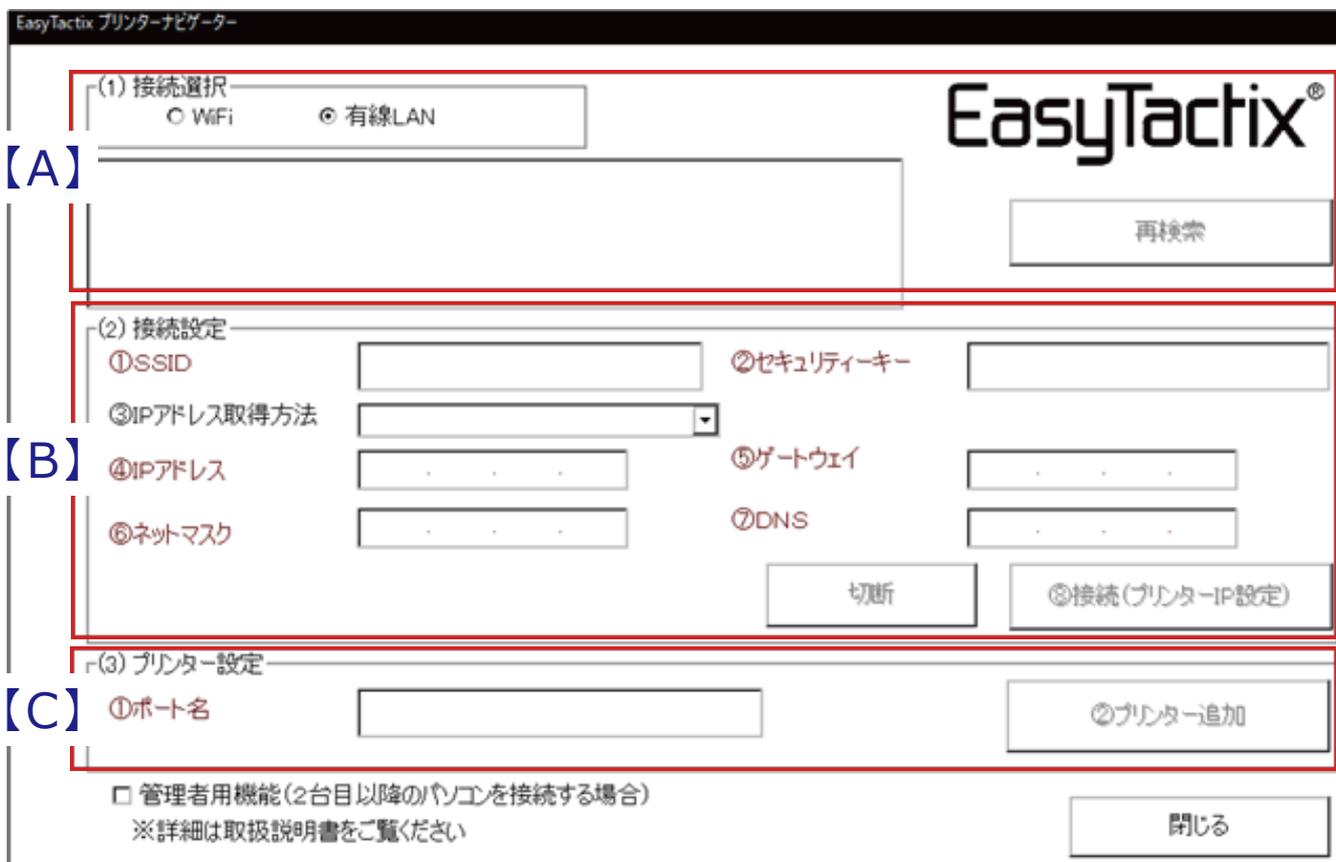
【事前準備】

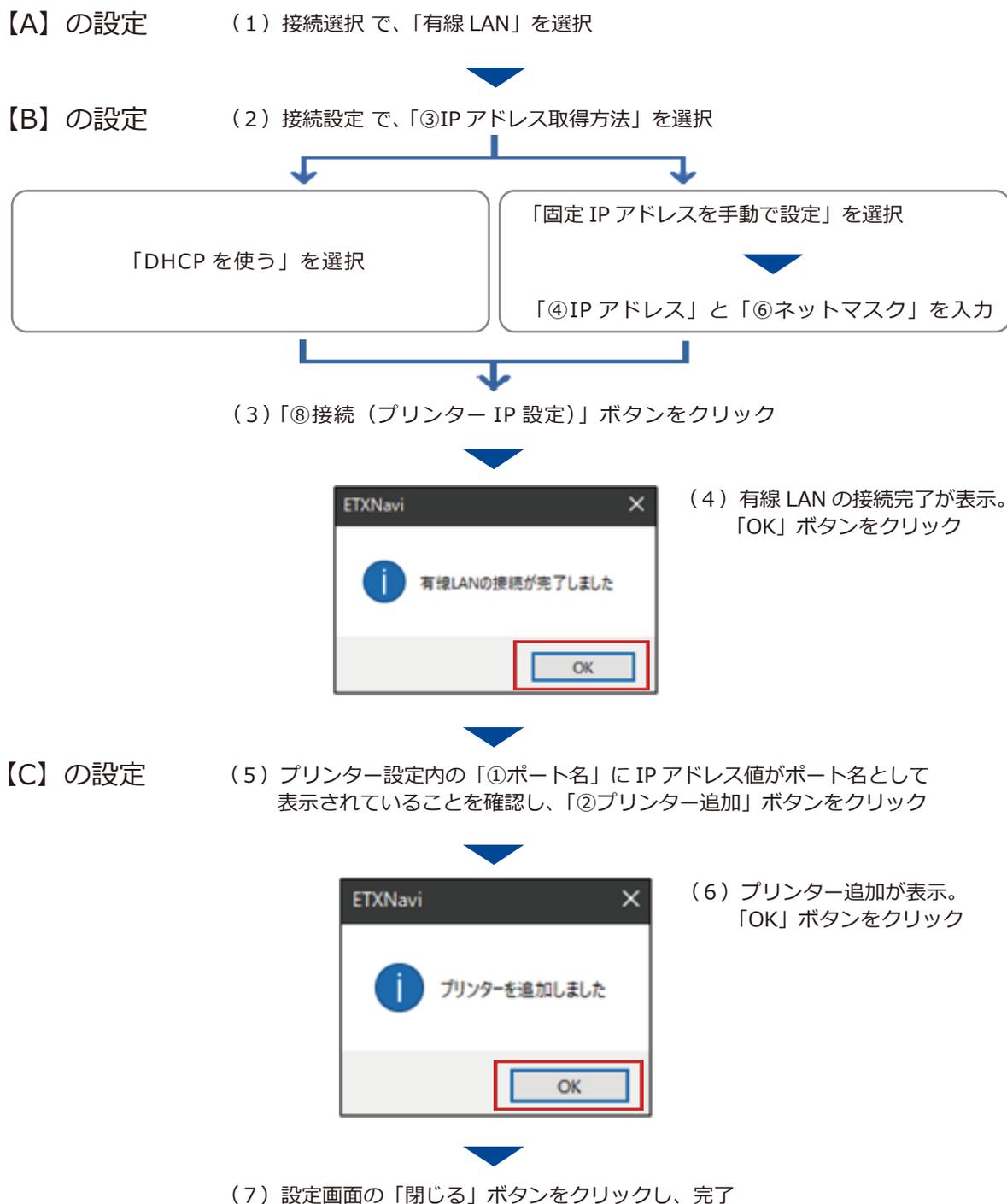
USB プリンタードライバーの設定 (p.9 ~ 10) を完了させておき、パソコンとプリンターを USB ケーブルで接続し、電源を ON にしておきます。



(1) Windows のスタートメニューから「EasyTactix Navigator」をクリックし、設定画面を表示

(2) 表示された設定画面の【A】【B】【C】について設定します。





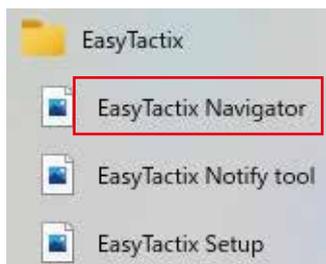
※ 有線 LAN 設定でプリンターが追加されるとプリンターデバイスとして「EasyTactix (Network)」が作られます。有線 LAN 接続で印刷するときは、プリンターに「EasyTactix (Network)」を選択してください。

第6章 2台目以降のパソコンを追加

注意 既に Wi-Fi あるいは有線 LAN で接続済みのプリンターを、2 台目以降のパソコンで使用できるようにする為の設定です。

【事前準備】

- ◆ USB プリンタードライバーの設定 (p.9 ~ 10) を完了させておいてください。
- ◆ 一台目のパソコンで設定した IP アドレスを確認しメモしておいてください。



(1) Windows のスタートメニューから「EasyTactix Navigator」をクリックし、設定画面を表示

管理者用機能 (2 台目以降のパソコンを接続する場合)
※詳細は取扱説明書をご覧ください

(2) 表示された設定画面の左下の管理者機能のチェック欄をクリックし選択

(1) 接続選択
 WiFi 有線LAN

(3) 設定画面の上部にある「(1) 接続選択」で一台目のパソコンで設定した接続方法を選択

④ IPアドレス

(4) 「(2) 接続設定の④ IP アドレス」に一台目のパソコンに設定した IP アドレスを入力

(3) プリンター設定
① ポート名

(5) 「(3) プリンター設定の①ポート名」に一台目パソコンで設定したポート名を設定し、「②プリンター追加」ボタンをクリック (通常は IP アドレスと同じ値が設定されています。)

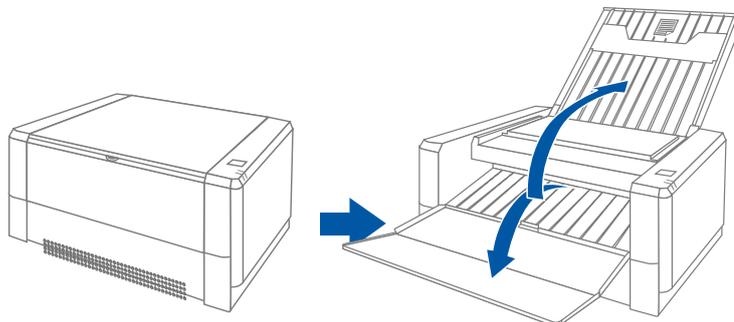


(6) プリンター追加が表示。「OK」ボタンをクリック

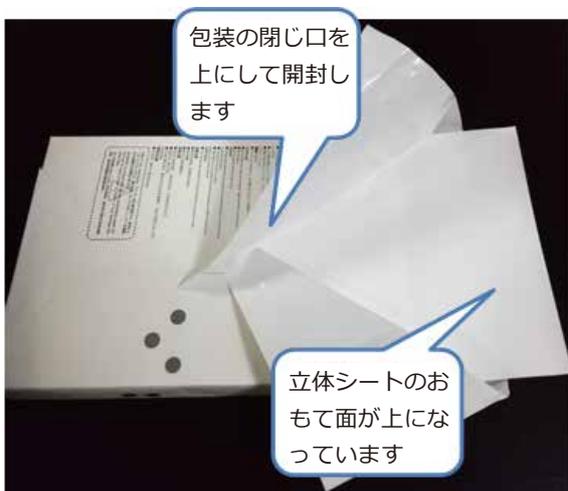
(7) 設定画面の「閉じる」ボタンをクリックし、完了

第7章 立体シート（専用紙）のセット

(1) 給紙トレイと排紙トレイを開く



(2) 立体シートの包装を下図のように開封し、立体シートを取り出す

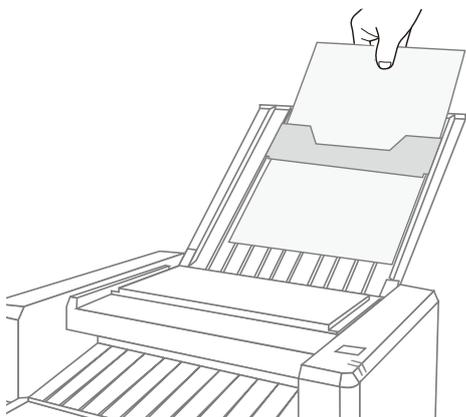


注意

立体シートのおもて面／裏面の見分け方

- * 標準立体シート
おもて面は、うすいグレー色です。
- * カラー対応立体シート
うら面は、うすいグレー色の文字が斜めに印刷されています。

(3) おもて面を上にして立体シートを給紙トレイにセットする



注意

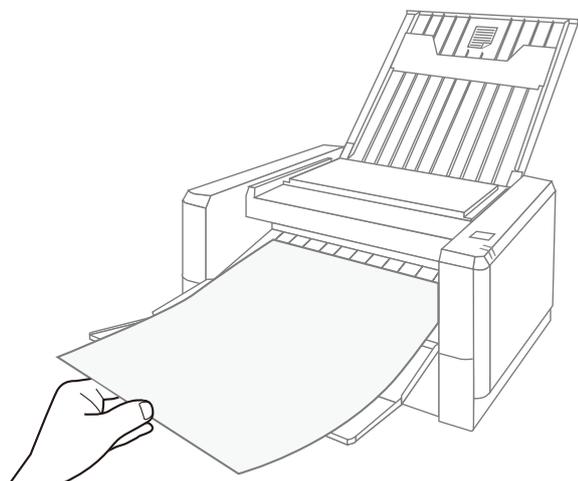
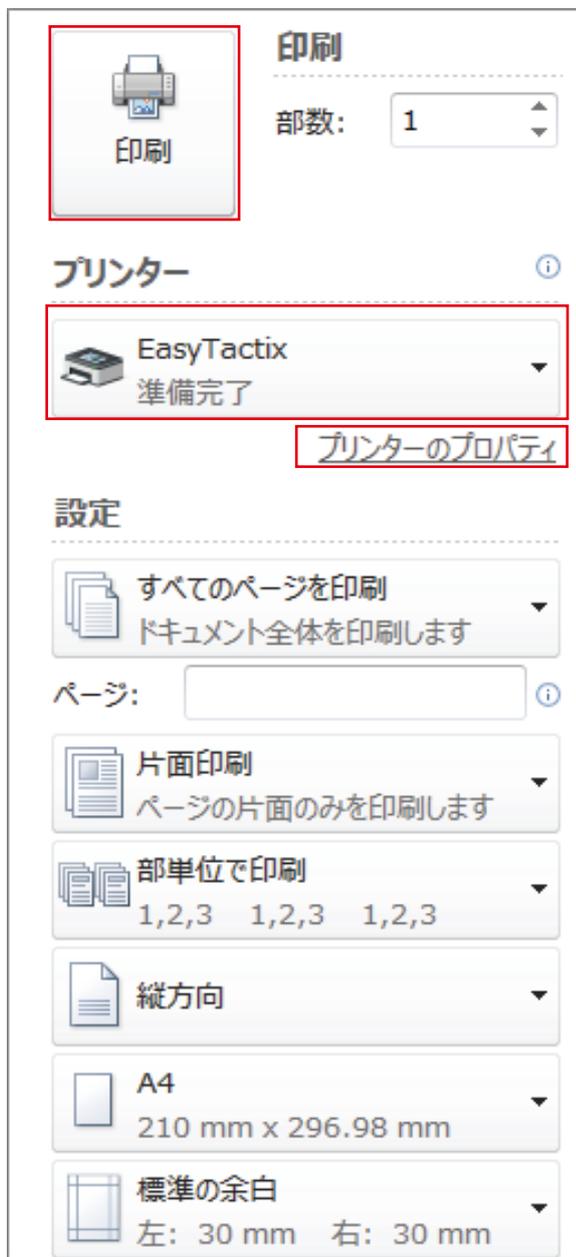
- * 用紙は一枚ずつセットしてください。
- * 給紙トレイを閉じる際には、給紙トレイガイドの位置を元の位置の最上部に戻してください。



【注意】

- * 故障の原因となりますので、専用の立体シート以外は使用しないで下さい。
- * 立体シートは、リサイクルできませんので絶対に古紙に混ぜないでください。
ハイキ時は、自治体の分別ルールに従い「資源に出せない紙類」として取扱ってください。

第8章 印刷を行う



ここでは、Microsoft Word の画面で説明します。

- (1) 印刷メニュー画面のプリンター選択一覧からプリンターを選択

USB 接続で印刷する場合は、「EasyTactix」を選択します。
Wi-Fi 又は有線 LAN を使用して印刷する場合は、「EasyTactix (Network)」を選択します。

印刷の設定を変更する場合は、プリンターのプロパティを開き、詳細設定を変更します。
「印刷の詳細設定」(p.20～22)をご覧ください。

- (2) 「印刷」ボタンをクリック

プリンターは印刷データを受信すると LED が点滅し、印刷を開始します。

最初の 1 枚目は、印刷を開始するまでに 2～3 分間印字ヘッドを温め印刷の準備をします。印字ヘッドが適温になると立体シートを給紙トレイから取り込み、印刷を開始します。



【注意】

給紙トレイは、手差し 1 枚用です。
印刷は、立体シートを 1 枚だけセットして行います。複数枚セットすると用紙詰まりが発生します。

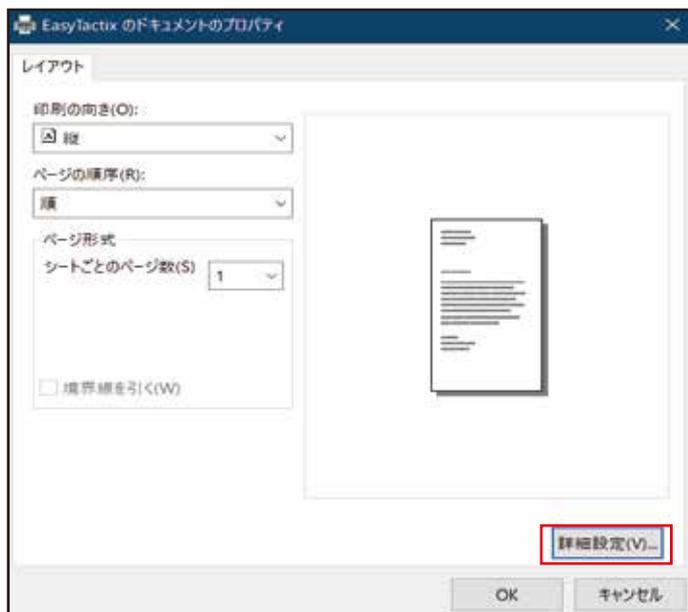


【注意】

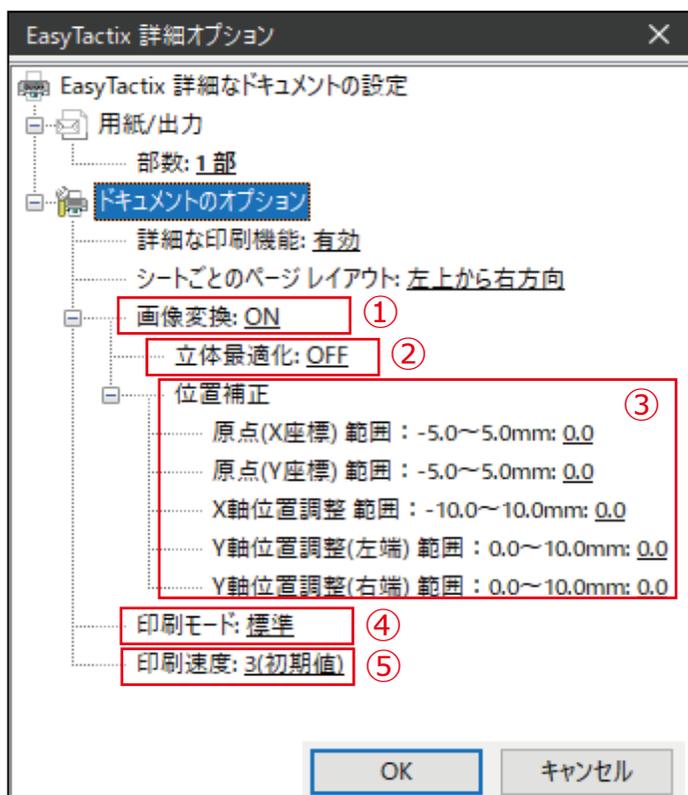
印刷中に立体シートを引き出すと故障の原因になります。
絶対に引き出さないでください。

第9章 印刷の詳細設定

ご使用ソフトウェアの印刷メニューにおいて、プリンター名に「EasyTactix」を選択し、その「プロパティ」をクリックし「EasyTactix のドキュメントのプロパティ」画面を表示します。



- (1) 「プロパティ」画面が表示されたら、「詳細設定」ボタンをクリック



- (2) 表示された「EasyTactix 詳細オプション」画面の印刷調整項目①～⑤の機能を説明をします。

メニュー画面は、項目左の「+」ボタンを押すと展開する階層メニューになっています。左図は、展開された状態です。

① 画像変換

画像変換を「ON」にすると、立体最適化調整、位置補正調整の設定が有効になります。

- ON : 機能が有効 (初期値)
- OFF : 機能が無効

② 立体最適化

過度に立体が高くなるのを抑え、立体の表面ができるだけ滑らかになるように印刷します。

- ON : 機能が有効
- OFF : 機能が無効 (初期値)

高さをやや抑えて立体の表面をできるだけ滑らかにしたい場合や、入力データの中に存在する小さなノイズの影響を低減して印刷したい場合は、立体最適化を ON にします。

③ 位置補正

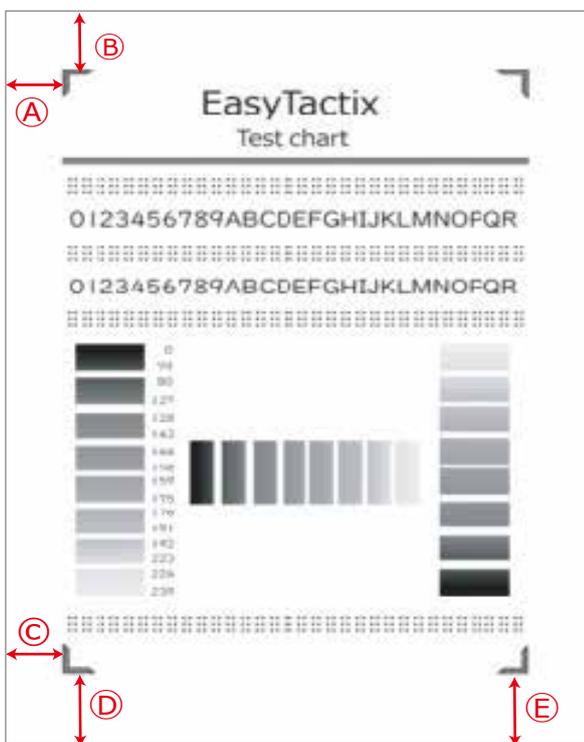
立体印刷の位置調整が必要な場合は、**A**～**E**の該当する位置補正項目に補正値を入力して調整します。

インクジェット印刷と立体印刷を組合わせた立体印刷物を作る場合、プリンター間で位置ズレが生じます。立体印刷時にこの位置ズレが小さくなるように調整します。

同一データ、または付属の CD-ROM 内の「Test Chart」データをインクジェットプリンターおよび本機で印刷し、印刷結果の差分を補正値として設定します。

| 位置補正 | |
|----------|--------------------------------------|
| A | 原点(X座標) 範囲：-5.0～5.0mm: <u>0.0</u> |
| B | 原点(Y座標) 範囲：-5.0～5.0mm: <u>0.0</u> |
| C | X軸位置調整 範囲：-10.0～10.0mm: <u>0.0</u> |
| D | Y軸位置調整(左端) 範囲：0.0～10.0mm: <u>0.0</u> |
| E | Y軸位置調整(右端) 範囲：0.0～10.0mm: <u>0.0</u> |

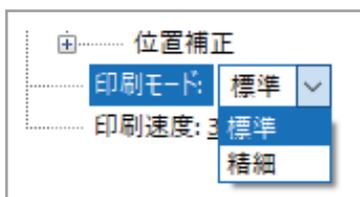
「Test Chart」データの印刷内容と位置補正箇所



- A** 原点 (X 座標)
 - 横方向の印刷開始位置
 - 「Test Chart」を使用した印刷では、おおよそ 21.5 mm
 - 「+」の補正値を入れると印刷位置は右に移動
 - 「-」の補正値を入れると印刷位置は左に移動
- B** 原点 (Y 座標)
 - 縦方向の印刷開始位置
 - 「Test Chart」を使用した印刷では、おおよそ 25 mm
 - 「+」の補正値を入れると印刷位置は下に移動
 - 「-」の補正値を入れると印刷位置は上に移動
- C** X 軸位置調整
 - 用紙下端の横方向の印刷開始位置
 - 「Test Chart」を使用した印刷では、おおよそ 21.5 mm
 - 「+」の補正値を入れると印刷位置は右に移動
 - 「-」の補正値を入れると印刷位置は左に移動
- D** Y 軸位置調整 (左端)
 - 用紙左側の印刷下部の位置 (用紙左側の印刷長の変更)
 - 「Test Chart」を使用した印刷では、おおよそ 30 mm
 - 「+」の補正値を入れると印刷位置は下に移動
 - 「-」の補正値を入れると印刷位置は上に移動
- E** Y 軸位置調整 (右端)
 - 用紙右側の印刷下部の位置 (用紙右側の印刷長の変更)
 - 「Test Chart」を使用した印刷では、おおよそ 30 mm
 - 「+」の補正値を入れると印刷位置は下に移動
 - 「-」の補正値を入れると印刷位置は上に移動

注意

- * 立体シートにインクジェット印刷する場合、必ずインクジェットカラー対応の立体シートを使用してください。標準立体シート（おもて面が薄いグレー色）にはインクジェット印刷はできません。
- * 立体シートをコピー機などトナーを使用した印刷機で使用しないでください。印刷機が故障します。



④ 印刷モード

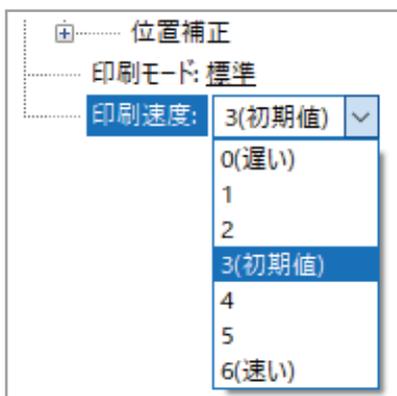
印刷モードには、「標準」と「精細」モードの2種類があり、ドロップダウンメニューから選択します。

標準：点字などの小さな部分もできるだけ高くなるように印刷します。
点字や触図の印刷では標準モードの使用をお勧めします。

標準モードでは、太い線や塗りつぶしの図形などは立体が高くなりすぎ、立体の表面が荒れた状態になることがあります。
その場合、高くなりすぎる箇所のデータの色をうすいグレーに変更することで、高さを抑えることができます。

精細：印刷データのグレースケールに応じて立体の高さを変えたり、立体部の表面が滑らかになるように印刷します。

精細モードでは、標準モードに比べて立体の表面は滑らかになりますが、立体の高さは低くなります。



⑤ 印刷速度

印刷速度を変更すると、立体の高さが全体的に変わります。速度を遅くすると立体は高くなり、速度を速くすると立体は低くなります。

ドロップダウンメニューから速度を選択

0 (遅い).... 立体は高くなる

1

2

3 (初期値)

4

5

6 (速い)..... 立体は低くなる

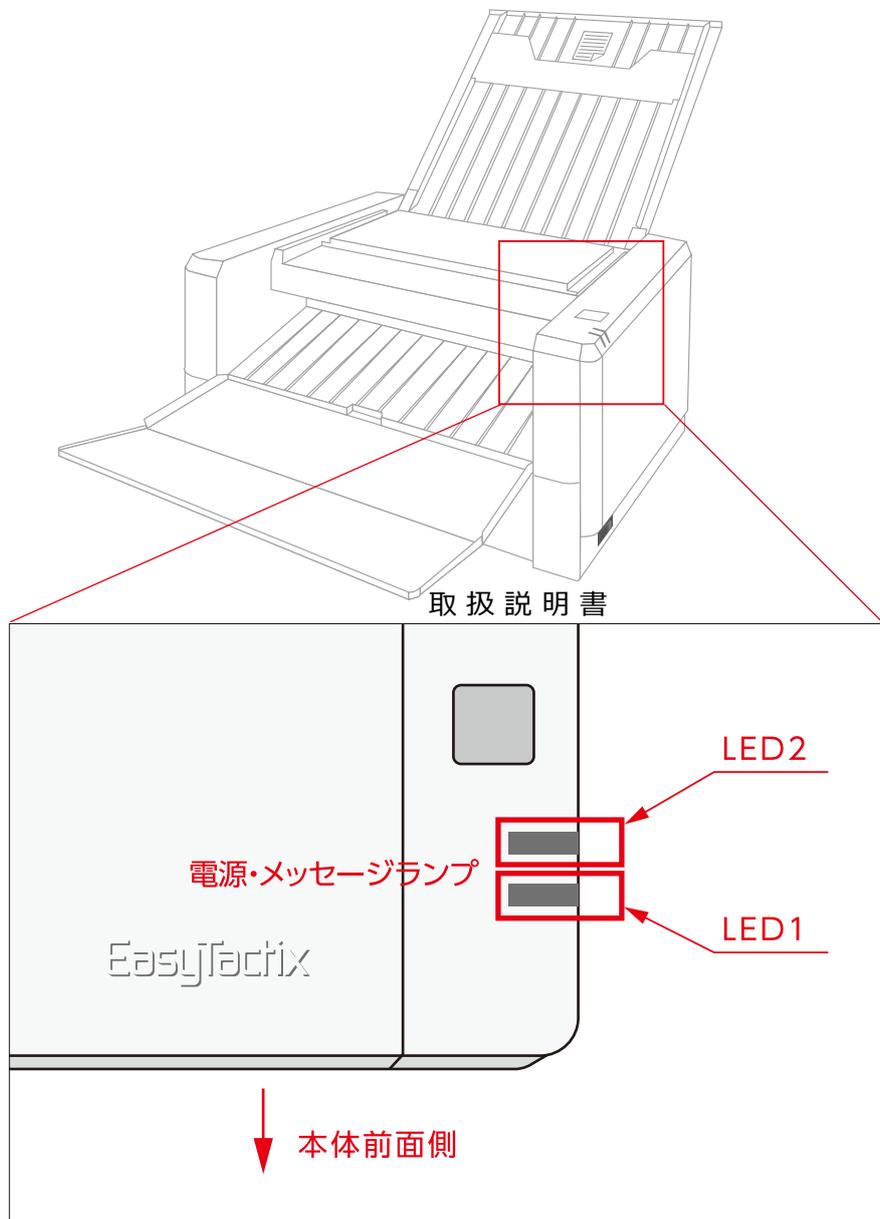
点字印刷では、印刷モード「標準」、および印刷速度「3」または「4」での印刷をお勧めします。

ヒント

- * イージータクティクスプリンターは、入力データの黒色部分が最も高くなるように印刷します。
- * 黒色がうすくなると、高さは低くなっていきます。
- * カラーで作られたデータはグレーに変換されてプリンターに送られ、グレーの諧調により高さが変わります。

第 10 章 電源・メッセージランプ

本体上部の右側にふたつの LED ランプがあります。
それぞれの LED の色と点灯／点滅により、プリンターの状態を表示します。



| LED1 | LED2 | 状態 |
|------|------|-----------------|
| 緑／点滅 | | 印刷準備中または印刷中 |
| 緑／点灯 | | 印刷可能 |
| | 青／点滅 | Wi-Fi／有線LAN 通信中 |
| | 青／点灯 | Wi-Fi／有線LAN 待機中 |
| 赤／点滅 | 赤／点滅 | 復帰可能なエラーを検出 |
| 赤／点灯 | | 復帰不可能なエラーを検出 |

* LED1 は、プリンターの印刷機構の状態を示します。

* LED2 は、Wi-Fi または有線 LAN の接続状況を示します。

Wi-Fi または有線 LAN に接続されていない場合は、LED2 は点灯／点滅しません。

第11章 音声ガイダンス

プリンターの状態や操作を音声で知らせる「音声ガイダンス」機能があります。エラーが発生したときは、「音声ガイダンス」にしたがってリカバリー操作をしてください。「電源・メッセージランプ」(p.23)の色と点灯/点滅状態との関連、プリンターの状態と対処方法について、下表に示します。

- *「電源・メッセージランプ」のLED2は、Wi-Fiまたは有線LANの接続状況を示します。Wi-Fiまたは有線LANに接続されていなければ、LED2は点灯/点滅しません。
- *画面表示メッセージは、パソコンに送信されるメッセージです。

| 音声ガイダンス | 電源・メッセージランプ | | | | 画面表示 メッセージ | 状態 | 対処方法 |
|--|-------------|-----------|-----------|-----------|---------------|---|---|
| | LED1 緑 | LED1 赤 | LED2 青 | LED2 赤 | | | |
| 電源が入りました | 点滅 | | 点滅 | | | 内部の初期化動作中はLED点滅 | |
| 印刷できます | 点灯 | | 点灯 | | | 印刷準備完了 | |
| 印刷準備中です。しばらくお待ちください | 点滅 | | 点灯 | | | 印刷データを受信中及び印刷開始のために印刷ヘッドを予熱中。あるいは、連続印刷後に適温まで温度が下がるのを待っている状態 | |
| 印刷しています | 点滅 | | 点灯 | | | 印刷中 | |
| 印刷が終了しました | 点灯 | | 点灯 | | | 印刷終了 | |
| | 点灯 | | | 点滅 | | Wi-Fiまたは有線LAN接続されていた状態でネットワークのエラーを検出 | プリンターの電源をオフにした後、再びオン。エラーが解消しない場合は保守サービスへご連絡ください |
| 印刷用紙がありません。印刷用紙をセットして操作ボタンを押してください | | 点滅 | 点灯 | | 用紙がセットされていません | 給紙トレイに用紙がない状態 | 給紙トレイに用紙をセットし、操作ボタンを押下 |
| 印刷用紙が搬送できません。印刷用紙を排紙トレイへ強制排紙しますので、操作ボタンを長押ししてください | | 点滅 | 点灯 | | 紙詰まりを検知しました | 給紙トレイから用紙を取込む時に搬送エラーを検出 | 給紙トレイに残っている用紙を破れないようにゆっくりと取除き、操作ボタンを長押し |
| 印刷用紙が傾いています。搬送できません。印刷用紙を排紙トレイへ強制排紙しますので、操作ボタンを長押ししてください | | 点滅 | 点灯 | | 許容外の傾きを検知しました | 用紙が斜めになって搬送されたことを検出 | 音声ガイダンスの指示に従い操作ボタンを長押し。エラー状態が解消されない場合は、電源を切り、用紙を手でゆっくりと破れないように取出す。取出せない場合は、保守サービスへご連絡ください |
| 印刷用紙が重なっています。印刷用紙を排紙トレイへ強制排紙しますので、操作ボタンを長押ししてください | | 点滅 | 点灯 | | 重送を検知しました | 複数枚の用紙が取込まれたことを検出 | 音声ガイダンスの指示に従い操作ボタンを長押し。エラー状態が解消されない場合は、電源を切り、用紙を手でゆっくりと破れないように取出す。取出せない場合は、保守サービスへご連絡ください |

| 音声ガイダンス | 電源・メッセージランプ | | | | 画面表示 メッセージ | 状態 | 対処方法 |
|--|-------------|-----------|-----------|-----------|-------------------------|-----------------------------------|---|
| | LED1 緑 | LED1 赤 | LED2 青 | LED2 赤 | | | |
| 印刷用紙が詰まりました。印刷用紙を排紙トレイへ強制排紙しますので、操作ボタンを長押ししてください | | 点滅 | 点灯 | | 紙詰まりを検知しました | 印刷中に用紙詰まりを検出 | 音声ガイダンスの指示に従い操作ボタンを長押し。エラー状態が解消されない場合は、電源を切り、用紙を手でゆっくりと破れないように取出す。取出せない場合は、保守サービスへご連絡ください |
| 強制排紙を開始します | | 点滅 | 点灯 | | | 用紙搬送関連のエラー後、強制排紙を開始 | |
| 強制排紙が終了しました | | 点滅 | 点灯 | | | 強制排紙が終了 | |
| 印刷を再開できます。印刷用紙をセットして操作ボタンを押してください | | 点滅 | 点灯 | | | 用紙搬送関連のエラー後、強制排紙操作が完了し、印刷が再開できる状態 | 用紙を給紙トレイにセットし、操作ボタンを押下 |
| 最大印刷枚数に達しました。メーカーへお問い合わせください | | 点灯 | 点灯 | | ローラーが寿命です | 点検作業が必要な状況 | 電源を切り、直ちに保守サービスへご連絡ください |
| サーマルプリントヘッドの異常を検知しました。メーカーへお問い合わせください | | 点灯 | 点灯 | | サーマルプリントヘッド (TPH) が寿命です | 点検作業が必要な状況 | 電源を切り、直ちに保守サービスへご連絡ください |
| 給紙モーターが故障しました。メーカーへお問い合わせください | | 点灯 | 点灯 | | PMモーターが故障しています | 点検作業が必要な状況 | 電源を切り、直ちに保守サービスへご連絡ください |
| ファームウェアのバージョンアップを行います。途中で電源を切ると故障の原因となりますので、完了するまで電源を切らないでください | | | | | | 保守作業時のガイダンス | |
| バージョンアップが完了しました。電源を切ってください | | | | | | 保守作業時のガイダンス | |
| | | | | | ファン異常(ロック)を検知しました | 点検作業が必要な状況 | 電源を切り、直ちに保守サービスへご連絡ください |
| | | | | | 操作パネルの温度が異常です | 点検作業が必要な状況 | 電源を切り、直ちに保守サービスへご連絡ください |

第 12 章 トラブル対処方法

| トラブル内容 | 対処方法 |
|--------------------------------------|---|
| プリンターの電源が入らない | 電源コードがコンセントと本体にしっかり接続されているか確認してください。しっかりと接続されていても電源が入らない場合は、保守サービスへご連絡ください。 |
| プリンターの印刷準備が完了しない | ①「電源・メッセージランプ」や「音声ガイダンス」が異常を示している場合は、該当する項目の対処法を確認してください。(p. 24~26) ②上記①に当てはまらず解決できない場合は、保守サービスへご連絡ください。 |
| プリンターの印刷準備ができている状態で、データを送っても印刷が始まらない | ①印刷を実行する際、プリンターに「EasyTactix」が選択されているか確認してください。Wi-Fi/有線LANからの印刷の場合は、プリンターに「EasyTactix (Network)」を選択してください。 ②前述の「電源・メッセージランプ」の表示で、LEDが点滅状態(データ受信)になったか確認してください。点滅しなかった場合はPCとプリンターの接続を確認してください。 ③PC側のUSBケーブルのポート(差込口)が変更されていないか確認してください。ドライバーをインストールしたときと同じポートに接続してください。 ④上記①~③に当てはまらず解決できない場合は、保守サービスへご連絡ください。 |
| 印刷動作はするがまったく立体にならない(用紙が膨らまない) | ①専用紙(立体シート)を使用しているか確認してください。専用紙以外は使用できません。 ②立体シートの表裏を逆にしてセットしていないか確認してください。 ③「印刷の詳細設定」(p.21~23)を参照し、各設定を確認してください。解決できない場合は、保守サービスへご連絡ください。 |
| 用紙の膨らみが低い/膨らみが高すぎる | ①専用紙(立体シート)を使用しているか確認してください。専用紙以外は使用できません。 ②「印刷の詳細設定」(p.21~23)を参照し、各設定を確認してください。 ③立体シートや印刷設定の問題でない場合は、保守サービスへご連絡ください。 |
| 用紙が詰まった | ①「音声ガイダンス」(p.25)の該当する項目の対処方法を確認してください。 ②本体の中に用紙がのこり、取出せなくなってしまった場合は、保守サービスへご連絡ください。 |
| 用紙が正しく給紙されない(専用紙) | ①用紙の端部が折れ曲がっていないか、カールしていないかご確認ください。 ②用紙が給紙トレイに傾きなく正しく1枚セットされている事をご確認ください。 ③「電源・メッセージランプ」や「音声ガイダンス」が異常を示している場合は、該当する項目の対処方法を確認してください。(p.24~26) ④上記に当てはまらず解決できない場合は、保守サービスへご連絡ください。 |
| その他のトラブル | ①周辺機器を複数接続している場合、本機に触れた際に電気を感じる場合があります。このような場合は、本機やパソコン、その周辺機器などからアース(接地)をお取りください。本機をご使用の際は、電源プラグに変換プラグ(3P-2P)を使用せず、3端子(アース付き)のコンセントに接続することをお勧めします。 ②本取扱説明書のトラブルの対処方法に記載のない事象や、該当する対処方法が見つからない場合は、保守サービスへご連絡ください。 |

第 13 章 プリンター仕様

■ 製品仕様

| ■ 本体仕様 | |
|-----------------|---|
| 印刷方式 | サーマルプリント方式 |
| プリント速度 (秒) | 180～210 (点字22行印刷の場合) |
| サーマルプリントヘッド | 300 DPI |
| 印刷領域 | A4サイズ縦向きにて、上下端25mm 左右端20mmを除いた領域 |
| 給紙方式 | 手差し1枚ずつ |
| インターフェイス | USB2.0 / Wi-Fi (IEEE802.11a/b/g) / 有線LAN (100Base-T/TX) |
| 電気仕様 | AC100V-240V 50/60Hz 220W (印刷時) |
| 対応OS | Windows 10 / Windows11 |
| 対応ドライバー | 専用ドライバー |
| 音声ガイダンス | 対応 |
| ■ 物理仕様 | |
| 本体寸法 (WxDxH:mm) | (使用時) 316x637x340 (未使用時) 316x286x164 |
| 本体重量 (kg) | 4.9 |
| ■ 環境仕様 | |
| 動作環境温度 (°C) | 10 ～ 30 |
| 動作環境湿度 (%RH) | 35 ～ 70 (結露しないこと) |
| 騒音レベル | 50dB以下 |
| ■ その他 | |
| 保証期間 | 購入より1年間 |
| 対応用紙 | 専用紙 (A4サイズ立体シート) |

■ 取得規格

VCCI(Class A) / cUL / CE / FCC / 技適

第 14 章 商標について

本取扱説明書では次の登録商標あるいは商標を使用しています。

- Windows、Microsoft Word は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
- Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標あるいは商標です。
- EasyTactix、SINKA は、SINKA 株式会社の登録商標あるいは商標です。

第 15 章 保守サービス／立体シートの購入 ／製造・販売元

■ 保守サービス／立体シート（専用紙）の購入

本プリンターをご購入いただいた販売店へ、お問い合わせください。

■ 製造・販売元

SINKA 株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-5-7

TEL:03-6272-9612 FAX:03-6272-9613

<https://www.easytactix.com>

第 16 章 取扱説明書 改訂履歴

| バージョン | 日付 | 対象ページ | 改訂内容 |
|-------|----------|-------------------|-------|
| 1.00 | 2018年8月 | すべて | 新規 |
| 1.10 | 2019年9月 | 10-13,21-27,29,33 | 追加／修正 |
| 1.20 | 2023年8月 | 2-29 | 刷新 |
| 1.21 | 2024年12月 | 27-28 | 追加／修正 |